

フレッシュ名曲コンサート

東京フィルハーモニー交響楽団

メモリアルイヤーを飾る なかのZEROニューイヤーコンサート 2025

生誕200年 生誕150年
J.シュトラウスII・ラヴェル
初演から150年
チャイコフスキーピアノ協奏曲

プログラム

- チャイコフスキー／バレエ組曲「眠れる森の美女」より ワルツ
- チャイコフスキー／ピアノ協奏曲第1番 変ロ短調
- J.シュトラウス2世／「美しく青きドナウ」
- J.シュトラウス2世&ヨーゼフ・シュトラウス／ピツィカート・ポルカ
- ラヴェル／亡き王女のためのパヴァーヌ
- ラヴェル／ボレロ ※曲目は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

和田一樹
(指揮)

© RINZO

佐川和冴
(ピアノ)

© tetsuya okukawa

大人のための音楽講座
〜クラシック〜

講師： 和田一樹
コンサートをより楽しむための講座を開催します。
マエストロに直接質問ができる貴重な機会です。

12月3日、12月10日、
12月17日、12月24日(すべて火曜日)
各回19:00〜(60分)



音楽講座の
詳細はこちら!

- ◆会場／なかのZERO西館 学習室1
- ◆参加費／5,000円(全4回分)
- ◆発売日／10月6日(日)10:00〜
(お取り扱いにはなかのZEROチケットセンターのみ)

東京フィルハーモニー交響楽団
(管弦楽)

© 上野隆文

NEW YEAR CONCERT

2025 1/5回 15:00開演
(14:30開場)
なかのZERO 大ホール

料金
(全席指定)

1階席 3,600円(ホールメイト会員 3,100円)
2階席 2,600円(ホールメイト会員 2,100円、U25 1,000円)

*未就学児入場不可
*U25はなかのZEROチケットセンターのみ受付。公演当日に身分証明書をご提示いただく場合がございます。

- 発売日
- 一般発売日／2024年10月7日(月)10:00〜
 - ホールメイト会員優先日／2024年10月6日(日)10:00〜
 - 中野区民優先日／2024年10月6日(日)13:00〜
- ※優先日は「なかのZEROチケットセンター」で予約受付のみ。
(ホールメイト会員は電話・オンライン予約。中野区民は電話予約のみ。)

チケット
取り扱い

なかのZEROチケットセンター
03-3382-9990 (10:00〜19:00)

オンライン <https://nicesacademia.jp/>
イープラス(一般発売日以降) <https://eplus.jp/>
チケットぴあ(一般発売日以降) <https://t.pia.jp/>

※ご予約・ご購入後のキャンセル・変更等はできませんのでご了承ください。
※車椅子のお客様はなかのZEROチケットセンターへお問い合わせください。

チケットの購入はこちら →



主催：なかのZERO指定管理者／公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館
企画協力：東京オーケストラ事業協同組合
問合せ：なかのZERO事業課 03-5340-5043

フレッシュ名曲コンサート メモリアルイヤーを飾る なかのZEROニューイヤーコンサート2025

生誕200年J.シュトラウスII・生誕150年ラヴェル、 初演から150年チャイコフスキーピアノ協奏曲



© RINZO

和田一樹(指揮) Kazuki Wada, Conductor

東京都中野区出身。2011年ブラジルロンドリーナ音楽祭にて優秀賞受賞。2015年ルーマニアで開催された第6回ブカレスト国際指揮者コンクールにて準優勝。2017年にはヤシ・モルドヴァ・フィルハーモニー管弦楽団を指揮しヨーロッパデビュー。オーケストラと聴衆から熱狂的に支持され、楽団の総監督より「最年少最優秀客演指揮者」の称号を受けて以降、毎シーズンの客演を続けている。ドラマ「のだめカンタービレ」、映画「マエストロ!」「くちびるに歌を」などにおいて指揮指導を担当。これまでに、東京都交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、群馬交響楽団、東京佼成ウインドオーケストラ、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、セントラル愛知交響楽団、富士山静岡交響楽団、ジョルジュ・エネスク・フィルハーモニー管弦楽団、ヤシ・モルドヴァ・フィルハーモニー管弦楽団などと共演、国内外で指揮活動を展開している。



© tetsuya okukawa

佐川和冴(ピアノ) Kazusa Sagawa, Piano

1998年埼玉県生まれ。東京音楽大学ならびに同大学院修士課程を首席で修了。第21回東京音楽コンクールピアノ部門第1位、第90回日本音楽コンクールピアノ部門第2位、第4回 Shigeru Kawai 国際ピアノコンクール第2位(日本人最高位)併せて聴衆賞の受賞をはじめ数々のコンクールで優勝、入賞している。2018年第39回霧島国際音楽祭にて、エリツ・ヴィルサラーゼ氏の推薦を得て霧島国際音楽祭賞を受賞。また東京音楽大学短期留学奨学生としてモスクワ音楽院(ロシア)でも学ぶ。いしかわミュージックアカデミー2024にてIMA音楽賞受賞。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団主催のティアラこうとう定期演奏会に抜擢され好評を博した他、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団や東京フィルハーモニー交響楽団などと共演する。これまでに石井克典、高田匡隆、エリツ・ヴィルサラーゼ、故野島稔、ガーボル・ファルカシュ、江澤聖子、仲田みずほ、平林総子の各氏に師事。現在、ハンス・アイスラー音楽大学ベルリン修士課程に在籍しエルダー・ネボルシン氏に師事している。

東京フィルハーモニー交響楽団(管弦楽) TOKYO PHILHARMONIC ORCHESTRA, Orchestra

1911年創立。日本で最も長い歴史をもち、メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督ジョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。定期演奏会や「午後のコンサート」、オペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏の他、各地での訪問コンサートや海外公演も積極的に行い、国内外から高い評価と注目を集めている。2020~21年には『情熱大陸』『BS1スペシャル』などのドキュメンタリー番組や国民的番組『NHK紅白歌合戦』『クラシックTV』にも登場。1989年よりBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を締結。文京区、千葉市、軽井沢町、長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的・創造的な文化交流を行っている。

公式ウェブサイト <https://www.tpo.or.jp/>
Facebook /TokyoPhilharmonic/
X @tpo1911
Instagram tokyophilharmonicorchestra
Youtube @tokyophilharmonicorchestra5039



© 上野隆文



※駐車場はございませんので、公共の交通機関をご利用ください。